

川口の教育



大貫海浜学園（戸塚南小）

第460号

目次

「全教職員の創意を生かし、開かれた魅力ある元気な学校を目指して」

- 岸川中学校 校長 山下 文孝・・・・・・・・・・(2)
- 平成19年度 川口市立学校（園） 研究テーマ一覧・・・・・・・・・・(3)
- 教育ルポ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)
- 私の実践「学ぶ楽しさが味わえる算数指導」川口市立木曾呂小学校 教諭 佐藤秀雄・(5)
- 川口市における教職員のメンタルヘルスケア計画・・・・・・・・・・(6)
- 研究委嘱校一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(8)

6 月

- 全教職員の創意を生かし、開かれた魅力ある元気な学校を目指して -

川口市立岸川中学校長 山下 文孝

確かな力・豊かな心・健やかなからだの育成を重点として、学校教育目標の具現化を目指し、地域、家庭、学校の連携のもと、日々の学校経営に取り組んでいる。本校は、開校以来33年目であり私は、11代校長として着任させていただいた。今年度3年目を迎えここに執筆の機会を得たので具体的な取組と、その成果について、以下に述べる。

1 望ましい日課表

平成17年に校長として着任した時、日課表に違和感を覚えた。「8時20分出席確認、その後生徒を教室に残して職員室で打ち合わせを行っていいのだろうか。1日の大切なスタートの時間帯に、教室で生徒のみで朝自習に取り組んでいる。しかも、職員の打ち合わせが終わった後、すぐに授業が開始されるので、必要事項を担当が生徒に伝達できないのではないか。」

そこで、8時20分教職員の打ち合わせを行い、8時30分より出席を確認させ担任の指導の下、15分間朝読書に取り組ませた。さらに、週報を活用すると共に、全体の打ち合わせを月・木曜日のみとし、その他はすべて学年の打ち合わせを行うよう変更した。このことにより、教育活動に計画的に取り組める教師自ら時間を守り、有効に活用できる全学年とも一斉に出席確認ができる読書に親しみ、1日のスタートに相応しい朝自習の時間を確保できる。等の成果を上げることができた。

2 開かれた学校

着任当時は、地域より校庭の埃、生徒の登下校時のマナ -、休日における地域での生活の乱れ等、苦情のお電話をいただいた。学校の生徒指導だけでは、望ましい生徒の変容を図ることはできないことを確信した。生徒が、「1日休めば電話し、3日休めば家庭訪問」を合言葉に家庭との連携を図ってきたが、家庭のみならず地域の協力と、教育力を積極的に活用しなければならないと感じた。そこで、岸川中学校の校名の由来を生徒に指導し、地域の期待がどれだけ大きいかを伝達した。また、魅力ある学校とするため楽しい授業楽しい学校生活楽しい部活動に組織を上げて取り組んだ。さらに、教職員を地域へ派遣し、管理職は週休日や遅い時間に、努めて地域の情報の収集や伝達を行った。このことにより、地域よりの苦情が減少しつつある。先日、地域の町会長さんへ、生徒の悪戯の件で状況報告と、謝罪を兼ねて電話をした時に、「私どもの地域の子供が、学校に御迷惑をおかけしてかえって申し訳ありません。」というお言葉をいただいた。これこそ、今までの成果であると考えている。さらに、今年度は、川口市空手道連盟等への学校開放を積極的に行い、地域の教育力を取り入れ3つの達成目標の「規律ある態度」の育成を図っている。

3 教職員の人材育成

「校長の意を体し」という言葉があるが、川口

市内で教職生活を続けてきた教職員と、そうでない教職員との温度差を強く感じた。歴代の校長を慕い学校経営方針を真摯に受け止める教職員の、創意を生かした学校運営を展開されてきた管理職には敬意を表する。しかし、他市の長所を取り入れようとする教職員の思いが通じない場面があるように感じた。そこで、それぞれの教育活動において全教職員の創意を生かすことを課題と捉え、学校経営に参画する喜びを教職員一人一人に味わわせるよう、次のように取り組んだ。まず、「積極的な生徒指導に心掛け、組織を有効に活用すること」を目的として、1日に1回は生徒指導主任へ指導助言を行った。このことにより、校長の意を体して職務に専念するようになった。具体的には、生徒指導年間指導計画の見直しと改善 生徒指導委員会の望ましい運営と内容の公表 積極的な生徒指導の周知 効果的・機動的な組織の確立 教職員と管理職の信頼関係の深化 研修意欲の向上等の成果を上げた。

次に、教頭教務主任及び学年主任との連携である。学校運営と教育計画の立案や、学年の連絡調整はもとより、参画意識の高揚に努めるよう指導した。更に人事評価制度の積極的な活用に取り組んだ。特に工夫したのは、面接可能な日時を教職員に自ら設定させたことである。このことにより、学校教育目標の具現化・組織の活性化・生徒指導の充実・楽しい授業の展開等が少しずつであるが進展したと感じている。

おわりに

「全教職員の創意を生かし、開かれた魅力ある元気な学校を目指す」をミッションとして、3年計画で学校経営に鋭意努力してきた。3人の教頭と出会い、長期研修1名、長期研修受験中1名、大学院研修1名、県企業研修1名、校長栄転1名、教頭栄転1名、指導主事3名を輩出することとなった。これは、歴代校長の尽力であると捉えるが、3年目にして新しい教職員を迎え再度のスタートラインに立つことは、大きな喜びであるとともに、今後のさらなる課題であると考えている。

本校の教育目標・自ら学ぶ生徒・思いやりのある生徒・たくましい生徒・奉仕を尊ぶ生徒の具現化を目指すとともに、未来を担う川口の子どものために、市立中学校長が一丸とならなければならない必要性を強く感じる今日この頃である。



平成19年度 川口市立学校(園) 研究テーマ一覧

小学校

本町	自ら考え、進んで活動する子どもの育成 ～伝え合う力を高め豊かに表現できる子をめざして～
幸町	基礎・基本を確実に身に付け、自ら意欲的に学ぶことのできる子の育成 ～国語科における学習指導の工夫・改善を通して～
仲町	子どもが生き生きと活動する授業をめざして
上青木	自ら考え、進んで学習する子の育成 ～基礎・基本の確実な定着を図り、喜んで学習に取り組む授業の創造
元郷	「教育に関する3つの達成目標」の推進と検証
飯塚	一人一人が課題を持って取り組み、進んで学ぶ子の育成
芝	自ら考え、学ぶ楽しさを味わえる子どもの育成 ～表現力を育む授業の工夫～
新郷	「できる」「わかる」喜びが味わえる指導法の工夫
神根	自ら本に手を伸ばす 心豊かな子どもの教育 ～国語科の基礎的な力をいかにして、本の世界を広げる～
青木北	心豊かに生きる児童の育成 ～表現力・思考力を育てる算数科授業構成の再考～
領家	豊かな心をもって 生き生きと活動する児童の育成
舟戸	学びをつなげ、夢をはぐくむ授業の創造 ～豊かな心をもって実践する児童の育成～
十二月田	自ら課題を持ち意欲的に取り組む児童の育成 ～基礎・基本の確実な定着を目指して～
飯仲	生き生きと活動し、共に学び合う児童の育成
並木	健康でたくましい並木っ子を育成する教育活動の創造
安行	知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成 国語科研究テーマ「自分の言葉で表現し、主体的に学び合う子を目指して」
原町	学校間連携を通じた確かな学力の育成 ～理科・社会を中心にした学力の向上を目指して～
前川	生きる力を育む 基礎的・基本的な力の育成 ～読み・書き・計算・基礎知識を土台に、「ことばの力」を柱に～
戸塚	自分の思いや考えを豊かに表現できる児童の育成 ～「書くこと」を通して～
青木中央	一人一人の考えのよさを生かす評価の研究 ～生き生きと学習に取り組む子の育成～
元郷南	一人ひとりが生き生きと学習に取り組む子 ～ともに学び、わかる喜びを味わわせる授業～
芝西	豊かな心を持ち、自分の思いにそって学習できる児童の育成
芝南	思いや考えをもち、表現する子の育成 ～伝え合う力の育成をめざして～
神根東	豊かにかかわり、考えを深め生き生きと学ぶ児童の育成
朝日東	確かな学力を身につけ、ともに学びあう児童の育成を目指して ～学ぶ楽しさを味わわせ、基礎基本の定着を図る算数科指導法の工夫改善～
芝富士	わくわく・どきどき・うきうきする魅力ある授業を目指して ～自ら鍛え、楽しみ、磨き合う芝富士っ子の育成～
前川東	確かな学力・体力の向上を目指した指導の工夫
柳崎	基礎基本の定着を目指した指導法の工夫 ～豊かな言語能力育成のために、効果的な言語活動を育成する～
芝樋ノ爪	知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成
芝東	共に学ぶ、心豊かで思いやりのあふ芝東っ子の育成
新郷南	基礎・基本の力を身につけ学びを拡げる算数科の ～系統性を意識して～
上青木南	心豊かで主体的に生きる子の育成 ～伝え合う力を高め、共に学ぶ子をめざして～
根岸	生き生きと学び、主体的に取り組む児童の育成
芝中央	子どもが意欲的に学習し、自ら学力を高める教育課程の研究 ～脳科学と教科等の関連を重視した指導の工夫～
新郷東	自ら考え、互いに学び、高め合う授業の創造
朝日西	自ら学び、自ら考え、生き生きと主体的に学習する子の育成
慈林	元気いっぱい 夢いっぱい ～仲間と心をつないで 将来を切り拓いていく子どもの育成～
差間	一人一人が意欲をもち、進んで学ぼうとする力を育てる指導法の研究
芝園	主体的に取り組む、学び合う子の育成
東本郷	一人ひとりが生き生きと学ぶ授業をめざして 「脳科学の知見を生かした心の教育」
東領家	自ら学び、自ら考える児童の育成 ～国語科の基礎基本の定着をはかる指導法の工夫～

安行東	自ら学び、自分の思いや考えを表現できる子の育成 ～キャリア教育の視点に立って～
在家	国語科：一人一人が生き生きと活動する授業を目指して
戸塚東	基礎基本を身に付けた児童の育成
戸塚北	基礎・基本の確実な定着をめざして
木曾呂	生き生きと学び合い、豊かな言葉で表現する子の育成
戸塚綾瀬	豊かな心を持ち、主体的に学ぶ子をめざして
戸塚南	いきいきと活躍できる心豊かな児童の育成

中学校

東	生きる力を育む指導法の研究
西	学校間連携を通じた確かな学力の育成 ～理科・社会を中心にした学力の向上をめざして～
南	学びをつなげ夢をはぐくむ授業の創造
北	規律ある生活習慣の定着と学ぶ喜びを感じさせ学習意欲を育てる指導法の研究
青木	心のつながりを深める道徳教育の実践
芝	確かな学力を身につけ、心豊かに生きようとする生徒の育成
元郷	豊かな心と確かな力を育てる教育の実践 ～主体的に活動する生徒の育成～
上青木	心の教育 ～その先の公立学校をめざして～
幸並	「教育に関する3つの達成目標」をふまえ、「生きる力」を備えた生徒の育成 ～生徒一人一人を伸ばす指導方法の工夫・改善～
十二月田	心豊かにたくましく生きる生徒の育成 ～確かな学力と豊かな人間性を育む指導の工夫・改善～
仲町	「規律と彩り」 自ら進んで創造的活動に生き生きと取り組める生徒の育成
安行	基本的な生活習慣の定着を目指し、豊かな心を育てる生徒指導の在り方
芝東	学ぶ喜びと豊かな人間性を育む学校をめざして ～特色ある教育の充実と確かな学力の育成～
芝西	よりよい環境づくりのために主体的に行動できる生徒の育成
岸川	確かな学力と豊かな人間性を育む教育の推進
榛松	自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成 ～基礎的・基本的な学力の定着～
小谷場	教育に関する3つの達成目標の具現化と定着
芝園	「生きる力」を育む生徒指導の研究 ～確かな学力を高める生徒指導の工夫～
神根	情報や情報手段を主体的に活用できる生徒の育成
領家	生徒が意欲をもち、主体的に活動できる指導法の工夫
戸塚	落ち着きと潤いのある学舎
在家	自主的に行動できる生徒の育成
安行東	夢に向かって、ホップ・ステップ・ジャンプ ～話し合い活動の活発化・体験活動の工夫充実～
戸塚西	自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成

高等学校

川口総合	「教師力」向上のための実践的研究
川口	土曜日授業の定着を図り、進路実現に結びつける研究の推進
県陽(全)	本校の進路指導の課題と方法の検証 ～進路実現100%を目指して～
県陽(定)	学習と仕事を両立させるなど就学意欲の向上を図り中途退学を防止する

幼稚園

舟戸	学びをつなげ 夢をはぐくむ 保育の創造
南平	自分らしさを発揮し、人とかかわる力を育むには

教育ルポ



課題研究員委嘱状交付式（4/26）



大貫海浜学園
（5 / 9 ~ 12 戸塚南小）



研究委嘱校委嘱状交付式（4/27）



1年校外学習
（5 / 22 安行中）



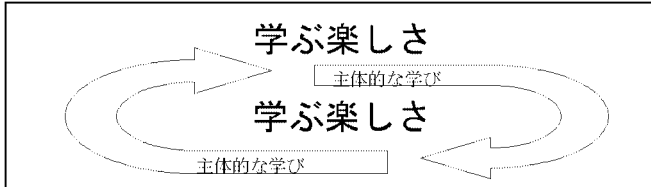
大貫海浜学園
（5 / 9 ~ 12 領家小）



通信陸上競技大会川口市予選会
（5 / 29・30 青木町公園）

1 はじめに

これまでの私の実践を通して明らかになったことは、「学ぶ楽しさ」が味わえる授業づくりがより一層重要であるということである。その理由は、「学ぶ楽しさ」を味わうことにより、児童に「主体的に学び続ける」という態度を育てていくことができる考えたからである。



2 「学ぶ楽しさ」の捉え方

私は「学ぶ楽しさ」を次のように捉えている。

自らの考える活動から生まれ、それによって主体的に学び続ける態度を育てるもの

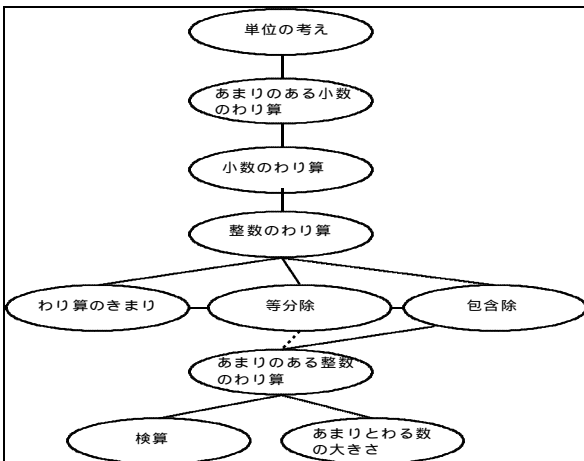
3 「学ぶ楽しさ」を味わうために

児童が「学ぶ楽しさ」を味わうことができるようにするために、概念のつながりを重視した学習を行う。

課題に対して、手がつけられない、考えの見通しが立たない児童は、考えるという行為がその時点で止まってしまう。また、一つの方法での解決が終わった児童が他の方法を考えることができない。このような児童に対しては、既習内容をふり返し、その内容を再構成して考えることができる手立てが重要となってくる。そのために概念マップを作成した。教師側があらかじめその題材に関わる概念のつながりを明らかにしておくことにより、児童に対する発問や支援をより効果的に行うことができる考えたからである。そのことによって、児童は既習内容をふり返し、その内容を再構成して考えながら課題を解決していく。このような活動は、児童の思考を促し、考えることから生まれる楽しさを味わえるのではないかと考えたからである。

4 実践事例 第5学年「小数のわり算」

本時における概念マップ



この授業のねらいは、既習内容をふり返し試行錯誤しながら小数のわり算のあまりの大きさについていろいろ

な説明を考え、下の図のような 0.1 を単位とした見方ができるようにすることである。

単位 1	単位 0.1	単位 0.01
2.2 : 0.6	22 : 6	220 : 60
3 あまり 0.4	3 あまり 4	3 あまり 40

単位を 0.1 にしたときには
あまりは 0.1 が 4 こ

この授業では、課題解決の手がかりとなるような既習内容をコンピュータで作成し、次のような場面で活用した。

- 自力解決に入る前に全員で見通しをもつ場面
- 自力解決の場面（個に応じた活用）
- 発表の場面

（既習内容と解決方法と比較し、どのように再構成したのか考える場面）

あめが 14 こあります。1 人に 3 こずつ分けると何人に分けられますか。

式 $14 \div 3$

$14 - 3 = 11$ 1人
 $11 - 3 = 8$ 2人
 $8 - 3 = 5$ 3人
 $5 - 3 = 2$ 4人

答 4人に分けられ、2こあまる

13 枚の折り紙を、4 枚ずつ分けます。何人に分けられて、何枚あまりますか。

ア $13 \div 4 = 2$ あまり3
 イ $13 \div 4 = 3$ あまり1

わり算のあまりは、わる数より小さくなるようにします。

（授業で活用した既習内容の例）



（児童が出した考え方の例）

（児童の感想例）

- ・いろいろな考えを持ち寄り合うことで、いろいろな発見ができたし、新しいやり方を見つけることができた。
- ・今まで習ってきたことをくり返したただけなのに、今日勉強したことでいつもとは違う発見ができた。
- ・今までは筆算しか考えてなかったけど、単位を変えるととてもわかりやすかった。
- ・0.1 をもとにする考えがすごかった。
- ・意味がわかった時は、すごくすっきりして気持ちがよかった。
- ・自分の知らないことを友達が説明したことがすごかった。

5 おわりに

授業後のアンケートでは、今までに習ったことを使う楽しさを味わった児童は約 85%、意味が分かる楽しさを味わった児童は約 80%いた。この結果から、児童は「学ぶ楽しさ」を十分に味わうことができたのではないかと考える。今後も児童が「学ぶ楽しさ」を味わえるような授業を実践していきたい。

川口市における教職員のメンタルヘルスケア計画

はじめに

文部科学省の調査では、ストレスや精神疾患により休職する職員が、この10年間で3倍近くに増加しています。本市においても、精神疾患による休職者は増加傾向にあり、メンタルヘルスケアに取り組むことは、重要な課題であります。

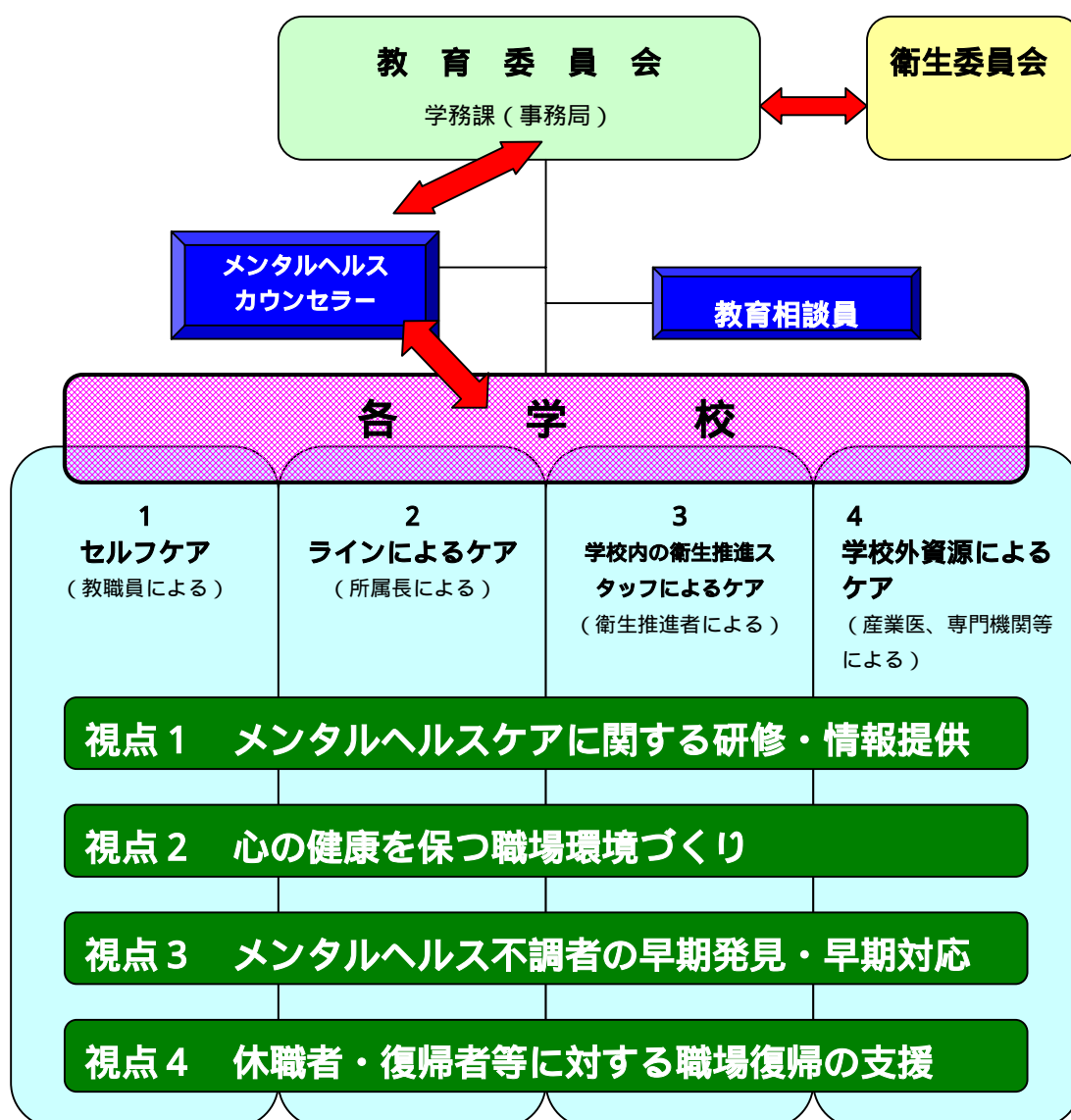
教職員の心の健康は、健全な学校づくりに欠かせないものです。メンタルヘルスケアを推進することで、元気な教職員による活気ある学校をつくることで、市民の信頼に応えることにつながると考えました。

1 4つの視点

本市では、厚生労働省「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を受けて、メンタルヘルス不調の予防を中心に、4つの視点から教職員の心の健康づくりに取り組んでいきます。

- 視点1 メンタルヘルスケアに関する研修・情報提供
- 視点2 心の健康を保つ職場環境づくり
- 視点3 メンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応
- 視点4 休職者に対する職場復帰の支援

2 4つのメンタルヘルスケア推進



3 メンタルヘルスカウンセラーと教職員の相談員について

本市では、教職員のメンタルヘルスケアを推進するために、「メンタルヘルスカウンセラー」と「教職員の相談員」を配置します。

(1) メンタルヘルスカウンセラー

メンタルヘルスカウンセラーは、毎週金曜日、教育研究所（上青木分室）に勤務し、メンタルヘルスケアの専門家として、各学校への訪問相談や来室者へのカウンセリング等の業務を行います。また、要請に応じて、不定期に校長等も含めた教職員のカウンセリングも行います。

川口市教職員メンタルヘルスカウンセラー

土 井 一 博

立教大学・群馬県立女子大学講師
茨城県美浦村地域子育て総合アドバイザー

メンタルヘルスカウンセラーの役割

1. 教職員のカウンセリング（校長等を含む）
2. 衛生委員会（事務局）のスーパーバイザー
3. メンタルヘルス研修の講師

教職員のカウンセリング

- ・メンタルヘルス不調の教職員に対する訪問相談
- ・心の健康を保つ職場づくりのための校長への指導・助言
- ・休職者・復帰者等への職場復帰支援

衛生委員会（事務局）のスーパーバイザー

- ・メンタルヘルスに関する施策推進の支援

メンタルヘルス研修の講師

- ・健康管理講座、衛生推進者講習会等の研修会講師

(2) 教職員の相談員

教職経験者による、教職員の相談員は、月曜から金曜日まで教育研究所（上青木分室）に勤務し、校長・教頭、教職員からの相談に応じます。

教職員の相談員の役割

1. 教職員からの相談
（教科指導、生徒指導、学級経験 他）
2. 校長・教頭から相談（学校経験・運営 他）

平成19・20年度研究委嘱校

川口市教育委員会

	教科・領域	研究主題	学校(園)名及び学校(園)長名	主な教科
重点研究領域	1 「教育に関する3つの達成目標」	生き生きと活動し、共に学び合う児童の育成	飯仲小学校 山本 文茂	算数
	2 「教育に関する3つの達成目標」	豊かな心をもち、自分の思いにそって学習できる児童の育成	芝西小学校 佐藤 修	国語
	3 「教育に関する3つの達成目標」	わくわく・どきどき・うきうきする魅力ある授業を目指して ～自ら鍛え、楽しみ、磨きあう芝富士っ子の育成～	芝富士小学校 秋本 文子	体育
	4 「教育に関する3つの達成目標」	自ら学び、自ら考え、生き生きと主体的に学習する子の育成	朝日西小学校 柴田 房雄	算数
	5 「教育に関する3つの達成目標」	確かな学力を身につけ、ともに学ぶ児童の育成を目指して ～学ぶ楽しさを味わわせ、基礎基本の定着を図る算数科指導法の工夫改善～	朝日東小学校 関口 真知子	算数
	6 「教育に関する3つの達成目標」	一人ひとりが生き生きと学習に取り組む子 ～ともに学び、わかる喜びを味わわせる授業～	元郷南小学校 原 富美夫	算数
	7 「学校を核とした『学校・家庭・地域』の連携」	共に学ぶ、心豊かで思いやりのある芝東っ子の育成	芝東小学校 土田 正夫	生活科、総合
	8 「学力向上」	学校間連携を通じた確かな学力の育成 ～理科・社会を中心にした学力の向上を目指して～	原町小学校 猪瀬 俊夫	社会、理科
	9 「学力向上」	生き生きと学び、主体的に取り組む児童の育成	根岸小学校 長道 修	理科、算数
	10 「進路指導・キャリア教育」	自ら学び、自分の思いや考えを表現できる子の育成 ～キャリア教育の視点にたって～	安行東小学校 萩原 清	国語、体育
	11 「起業家教育」	元気いっぱい、夢いっぱい ～仲間と心をつないで、将来を切り拓いていく子どもの育成～	慈林小学校 小林 憲一	生活科、総合
	12 「学力向上」	学校間連携を通じた確かな学力の育成 ～理科・社会を中心にした学力の向上を目指して～	西中学校 米澤 実	社会、理科
	13 「進路指導・キャリア教育」	夢に向かって、ホップ・ステップ・ジャンプ ～話し合い活動の活発化・体験活動の工夫充実～	安行東中学校 山本 哲雄	特別活動
その他の研究領域	14 国語	思いや考えをもち、表現する子の育成 ～伝え合う力の育成をめざして～	芝南小学校 寺島 高志	国語
	15 心の教育	心豊かで主体的に生きる子の育成 ～伝え合う力を高め、共に学ぶ子をめざして～	上青木南小学校 高木 くみ子	国語、道徳
	16 教育課程 国語	自ら学び、自ら考える児童の育成 ～国語科の基礎基本の定着を図る指導法の工夫～	東領家小学校 和田 悦男	国語
	17 教育課程	子どもが意欲的に学習し、自ら学力を高める教育課程の研究 ～脳科学と教科等の関連を重視した指導の工夫～	芝中央小学校 鈴木 洋	算数、体育、特活
	18 体力向上	健康でたくましい並木っ子を育成する教育活動の創造	並木小学校 福田 和子	体育
	19 情報教育	情報や情報手段を主体的に選択活用できる生徒の育成	神根中学校 田丸 淳哉	情報教育
高	20 進路指導の課題と方法	本校の進路指導の課題と方法の検証 ～進路実現100%を目指して～	県陽高等学校 小林 邦雄	進路指導
幼	21 幼稚園教育	自分らしさを発揮し、人と関わる力を育むには	南平幼稚園 田丸 利雄	幼稚園教育

文部科学省・県教委委嘱校等

	事業名・研究内容	学校(園)名及び学校(園)長名
18・19年度文科省委嘱	平成18・19年度学力の把握に関する研究指定校事業 算数「数学的な考え方」～一人一人のよさを生かす評価の研究～	青木中央小学校 加藤 行雄
18・19年度県教委委嘱	豊かな体験活動推進事業	榛松中学校 桑原 憲一
19・20年度県教委委嘱	体力向上	並木小学校 福田 和子